

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【公開番号】特開2009-154002(P2009-154002A)

【公開日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2009-97247(P2009-97247)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月24日(2009.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

しかしながら、かかる遊技機では、その変動表示の実行に意外性を付与することが難しいという問題点があった。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上述した問題点を解決するためになされたものであり、変動表示の待機回数を視認不能にして変動表示の実行に意外性を付与することができる遊技機を提供することを目的としている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技盤と、その遊技盤に設けられ識別情報を表示する表示手段と、所定の始動条件の成立を検出する検出手段と、その検出手段によって前記始動条件の成立が検出された場合に抽選を行う抽選手段を備えた主制御手段と、前記表示手段に前記識別情報の動的表示を行わせる変動実行手段を備えると共に前記動的表示に対応した装飾演出を行わせる装飾演出手段を備えたサブ制御手段と、前記抽選手段により所定の抽選結果を導出した場合に第1状態から遊技者にとって有利な第2状態に切り替えられる変動入賞手段とを備え、前記主制御手段は前記所定の抽選結果が導出されると、前記サブ制御手段に所定の制御信号を出力することで前記動的表示に予め定めた表示結果を現出させると共に、前記変動入賞手段によって遊技者に所定の遊技価値を付与するものであり、前記主制御手段は、前記表示手段による動的表示の待機回数に対応した回数情報を記憶する待機回数記憶手段と、前記動的表示の待機回数が変更される場合

に、前記待機回数記憶手段に記憶された回数情報を前記変更される前記動的表示の待機回数に対応した回数情報に更新する待機回数更新手段と、該待機回数更新手段によって更新された前記回数情報に対応する制御信号を前記サブ制御手段に出力する回数情報信号出力手段と、前記動的表示の態様として複数の動的表示態様を記憶する表示態様記憶手段と、前記抽選手段の抽選結果に基づいて前記表示態様記憶手段に記憶された複数の動的表示から表示を実行する動的表示態様を設定する表示態様設定手段と、該表示態様設定手段によって設定された前記動的表示態様に対応する制御信号を前記サブ制御手段に出力する動的表示態様信号出力手段と、を備え、前記表示手段は、前記動的表示を実行する動的表示部と、前記待機回数を各回数毎に設定された複数種類の態様で表示すると共に駆動制御によって視認状態が切替えられる回数表示部とを備え、前記サブ制御手段は、前記主制御手段から入力される前記回数情報信号に基づいて前記回数表示部の回数表示を切替える回数表示切替手段と、前記主制御手段から入力される前記動的表示態様信号が前記複数の動的表示態様のうちの所定の動的態様を示す信号である場合に前記回数表示部を駆動制御して前記待機回数を視認不能な状態に切替える切替手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の遊技機によれば、遊技者が動的表示の待機回数を視認不能な特別状態を発生させることができる。動的表示の待機回数は、一般には常時表示され続けるものであるので、この動的表示の待機回数が視認不能な状態における遊技は、変動表示の待機回数が判り難いものとなり、動的表示の実行に意外性を付与することができるという効果がある。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0165

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0165】

請求項1記載の遊技機および後述する遊技機1における変動実行手段としては、上記実施例における表示用制御基板Dが該当し、変動入賞手段としては、特定入賞口5(大入賞口)を閉鎖させた状態から、遊技者にとって有利な開放させた状態に切り替わる変動入賞装置が該当する。また、請求項1記載の遊技機および遊技機1における回数表示切替手段としては、上記実施例における音声ランプ制御基板Lが該当する。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0219

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0219】

3 LCD (動的表示部)  
 5 特定入賞口 (変動入賞手段の一部)  
 8 保留表示装置 (回数表示部)  
 8 a ~ 8 d 回数表示部 (回数表示部の一部)  
 10 中央表示装置 (表示手段)  
 27 始動口スイッチ (検出手段の一部)  
 33 表示用制御基板のRAM  
 C 主制御基板 (主制御手段、抽選手段)  
 D 表示用制御基板 (サブ制御手段、変動実行手段)  
 L 音声ランプ制御基板 (サブ制御手段、装飾演出手段、回数表示切替手段)  
 P パチンコ機 (遊技機)

【手続補正9】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤と、その遊技盤に設けられ識別情報を表示する表示手段と、所定の始動条件の成立を検出する検出手段と、その検出手段によって前記始動条件の成立が検出された場合に抽選を行う抽選手段を備えた主制御手段と、前記表示手段に前記識別情報の動的表示を行わせる変動実行手段を備えると共に前記動的表示に対応した装飾演出を行わせる装飾演出手段を備えたサブ制御手段と、前記抽選手段により所定の抽選結果を導出した場合に第1状態から遊技者にとって有利な第2状態に切り替えられる変動入賞手段とを備え、

前記主制御手段は前記所定の抽選結果が導出されると、前記サブ制御手段に所定の制御信号を出力することで前記動的表示に予め定めた表示結果を現出させると共に、前記変動入賞手段によって遊技者に所定の遊技価値を付与する遊技機において、

前記主制御手段は、

前記表示手段による動的表示の待機回数に対応した回数情報を記憶する待機回数記憶手段と、

前記動的表示の待機回数が変更される場合に、前記待機回数記憶手段に記憶された回数情報を前記変更される前記動的表示の待機回数に対応した回数情報に更新する待機回数更新手段と、

該待機回数更新手段によって更新された前記回数情報に対応する制御信号を前記サブ制御手段に出力する回数情報信号出力手段と、

前記動的表示の態様として複数の動的表示態様を記憶する表示態様記憶手段と、

前記抽選手段の抽選結果に基づいて前記表示態様記憶手段に記憶された複数の動的表示から表示を実行する動的表示態様を設定する表示態様設定手段と、

該表示態様設定手段によって設定された前記動的表示態様に対応する制御信号を前記サブ制御手段に出力する動的表示態様信号出力手段と、を備え、

前記表示手段は、

前記動的表示を実行する動的表示部と、

前記待機回数を各回数毎に設定された複数種類の態様で表示すると共に駆動制御によって視認状態が切替えられる回数表示部とを備え、

前記サブ制御手段は、

前記主制御手段から入力される前記回数情報信号に基づいて前記回数表示部の回数表示を切替える回数表示切替手段と、

前記主制御手段から入力される前記動的表示態様信号が前記複数の動的表示態様のうちの所定の動的態様を示す信号である場合に前記回数表示部を駆動制御して前記待機回数を

視認不能な状態に切替える切替手段と、を備えることを特徴とする遊技機。